

- 収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、農業者等が行う高性能な**機械・施設の導入**等に対して総合的に支援する。
- 需要の変化に対応するため、産地計画に位置付けられた担い手となる先導的な農業者等を対象として**優良品目・品種への改植・新植・未収益期間の幼木管理、小規模園地整備**等の取組を支援する。

【収益性向上対策・生産基盤強化対策】

(補助率：1/2以内)

- 1 収益性向上対策（品目共通）
- (1) 補助対象となる取組
- ・収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、計画の実現に必要な**農業機械の導入、生産資材の導入、集出荷施設の整備**等
 - ・施設園芸産地において、燃油依存の経営から脱却し省エネ化を図るために必要な**ヒートポンプ等の導入**等
- (2) 優先枠
- 基金事業：スマート農業推進枠(20億円)、施設園芸エネルギー転換枠(10億円)、持続的畑作確立枠(6億円)
- 整備事業：中山間地域の体制整備(30億円)、農産物輸出に向けた体制整備(10億円)



農業機械のリース導入・取得



雨よけ施設の資材



選果施設の整備



ヒートポンプのリース導入・取得

- 2 生産基盤強化対策（品目共通）
- 補助対象となる取組
- ・果樹園等の生産基盤を次世代に円滑に引き継ぐための再整備・改修、継承ニーズのマッチング等の生産基盤の強化・継承等

【新市場獲得対策】（補助率：1/2以内等）

＜園芸作物等の先導的取組支援＞

- 1 果樹の改植・新植・未収益期間の支援
- 優良品目・品種、省力樹形の導入（改植・新植と一体的に行う果樹棚等の設置も対象）
- 未収益期間の幼木管理（支援単価:22万円/10a）
- ※面積要件：地続きで概ね2a以上
- 2 小規模園地整備、設備の導入
- 園内道の整備、傾斜の緩和、土壌土層改良、用水・かん水施設の設置、排水路の整備、多目的防災網、防霜ファン、モノレール等の設置等
- ※面積要件：地続きで概ね10a以上（土壌土層改良は概ね2a以上）
- 3 改植・新植に伴う雨よけ設備の設置
- 病害の低減に効果が認められる雨よけ設備の設置
- ※面積要件：地続きで概ね10a以上
- ※補助金上限額：160万円/10a
- 4 高品質生産を維持するための資材実証
- 社会情勢や自然環境の変化に対応するための、かんきつマルドリ栽培の被覆資材の代替資材や生理障害の軽減資材等の大規模実証
- ※面積要件：実証面積が概ね2ha以上



幼木管理



多目的防災網



簡易雨よけ設備



透湿性反射シートマルチ